

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 東京薬科大学・心血管医科学研究室

准教授 伊東 史子 先生

2. 演題 TGF- β が腫瘍転移経路に与える影響

3. 日時 平成30年3月5日(月)17:00~19:00

4. 場所 大学院講義室4(M&Dタワー 9階)

5. 要旨

がんは日本人の死亡原因第一位であり、患者の予後は転移の有無が相関している。がん転移を促進する因子 TGF- β は生体の恒常性維持に必須のシグナルであるが、がん形成後期ではがん細胞自身が TGF- β を産生して増殖や転移を促進するなど悪性化因子となる。腫瘍組織には TGF- β が豊富に存在しているが、腫瘍転移経路となる血管に与える影響は未解明な点が多い。そこで TGF- β シグナルが腫瘍血管に与える影響を生体で明らかにするために、タモキシフェン投与により血管内皮細胞特異的に TGF- β II 型受容体を欠損させる遺伝子改変マウスを用いて担がんモデルマウスを作製し、腫瘍血管新生や転移に与える影響について解析した最新の知見を紹介する。

担当分野 硬組織病態生化学分野 担当者 渡部徹郎(内線 5449)